

情報教育調査研究委員会

一 テーマ

継続管理しやすいホームページのあり方

二 テーマ設定の理由

令和2年度以前、上小教育会のウェブページは「WordPress」というソフトを使用していた。これはオープンソース（無料）のソフトであり、機能性と自由度の高さから世界中で多くの人に利用されているソフトである。しかしながら、もともとはウェブデザイナーなどのプロ向けのツールであり、ウェブページ制作の初心者にはハードルが高いものでもあった。無料のソフトであるため、各委員の教職員PCにダウンロードして、各職場からウェブページのメンテナンスや更新を行えることを目指していたものの、やはり難易度が高いことがネックであった。

そこで、情報委員会でも市販のソフトを購入し、高度な知識や技術が無くともウェブページを制作したり更新したりすることができるようにすることを目指した。

以上から、上記のテーマを設定した。

三 研究の経過

第一回	5月27日（木）	各学校（オンライン）	係決定・研究テーマ決定
第二回	6月23日（木）	上小教育会館	上小教育界ウェブページの概要説明
第三回	8月5日（金）	丸子中学校パソコン室	研究計画・研究まとめ修正作業
第四回	1月13日（金）	上小教育会館	ウェブページ更新作業の引継ぎ

四 研究の内容

1. ウェブページの制作・更新について

ウェブページの制作・更新はいくつもの段階がある。

- ① ウェブページ更新用のパソコンをネットにつなぐ。（学校無線LANではつなぐことができない。）
- ② メールの設定を行い、各委員会の長よりメールを受け取れるようにする。
- ③ 各委員会の委員長から、研究計画や研究のまとめをメールで集める。
- ④ 送られてきたワードファイルから名前などを削除してPDFファイルに変換する。
- ⑤ ホームページビルダーでページを変更して、PDFファイルにリンクをつなげる。
- ⑥ ライブラリー目録や予約状況のエクセルファイルを最新のものに更新する。

これらの内容を、情報委員に分割して行うことでスムーズに活動を進めることができるが、感染症対策のため何度も集まることができず、委員が集まることができたのは夏休み中の1回だけであった。

2. ウェブページの概要・更新の方法についての伝達講習

丸子中学校のPC室を借りて、学習指導委員会と調査研究委員会のデータを更新する方法を学びあう活動を行った。各委員会の長から集めた研究計画や研究まとめの修正作業も同時に行った。その中で、PDFファイルの修正のやりかたや、ウェブページの階層などについての知識を高めることができた。

五 研究のまとめと課題

- 1 更新作業の伝達を行うことで、ウェブページの運用について各委員がイメージを持って検討することができた。会場として丸子中学校をお借りすることができ、ありがたかった。
- 2 トップページの新会長の挨拶など、早めに更新することが適切であるページは早めの更新を心がけたい。そのためにも、年度の早い時期に更新方法等を委員で共有し、役割分担をして更新作業を進められると良い。
- 3 今後も、より多くの会員に知ってもらい、活用してもらえそうなウェブページにしていくために、会員の意見を大切にし、会員間で共有できるような財産を蓄積したい。DVD の目録や、会館利用の空き状況もダウンロードできる。
- 4 本委員会は、小県上田教育会ウェブページの管理・運営上、ぜひ必要な委員会である。
- 5 ここ数年間の研究により、ウェブページの活用方法については一定の形ができてきている。今後は、委員会として情報教育に関するスキルやモラル指導についての研究の深めていくことも大切に考えたい。
- 6 情報の取り扱いについては、個人情報保護の観点を大切に考え、本年度作成した流れを大切に運用にあたっていきたい。指導書などを載せる場合でもチェックを行い、授業者名や生徒名を削除してからアップロードを行いたい。
- 7 本委員会の運営にあたっては少数による運営が可能であることから、本年度も昨年に引き続き、委員4名でのスタートになったが、特に問題はなかった。